

日本クリスマス協会関連ニュース



マックちゃんがやってきた!

日本クリスマス協会の応援企業で、この月刊クリスマス制作を委託されているのびのび工房に、マックちゃん(まっくん)とっしゅコンピュータがやってきました。というわけで、昨年の切り張りだらけの月刊クリスマスから大進歩。マックちゃんをレイアウトや、文字の大きさ、形などをすばらしくきれいにすることができているのです。これでより一層、読みやすく楽しい月刊クリスマスができればなあと、考えております。とはいえ、まだまだ、マックちゃんは、のびのび編集長の思いのまま動いてはくれません。しばらくは、マックちゃんの奴隷となるしかないので、加工したり、イラストを描いたりできれば...というのが、目標です。あたたかく見守ってください。そして楽し

なにわのドクター 知子近況報告

日本クリスマス協会・大阪支局 岡知子支局長 兼 (大和医院医長)



今年も気づけば早や師走...。お待ちかね(えっ、待ってない?)。岡家の今年10大ニュース! 字数のため、5大に変更。第5位 家の新築を企てたが、9月30日までの消費税3%にかけ込み契約叶わず玉砕。いまだサテイアンのようなところに住む。第4位 ハイイでゲットしたメラトニン(老化や不眠、活性酸素などに効果があるとされるホルモンを人工的につくったもの)をネタにホスピタウんで誌上人体実験(自分で)報告。やはり治験は「エセ外科医日記」を勝手に連載予定。自分でやらなきゃ。第3位 同じく日本医療企画発行「月刊ばんぼう」(ドクター向けのオピニオン誌)の「異業種体験」で、たこ焼き屋に变身。知り合いのドクターたち皆から「やはり... 転職したか」と思われたらしい。涙。第2位 教授にだまされ(?)セック

のびのび編集長の1996年大報告

今年思い出に残ったことベスト3

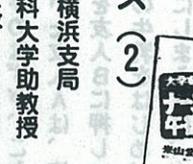
- 1位 忙しくなってしまったこと
- 2位 3年ぶりにシアトルに戻れたこと
- 3位 バンビと子連れの犬が来たこと

仕事で思い出に残ったことあれこれ

生島ヒロシさんと連載を始めたこと(2人で電車に乗って行き、帰りは疲れて鍼灸院に吸い込まれてしまったこと)...

大好評連載

老人ホームのメリークリスマス(2)



「この建物なに?」 麗子が言った。 「老人ホームだってよお。とくようって言うんだって」 広之がタバコをコンクリの床に落とし、つま先で踏んだ。 「あー、知ってる。すくもうかるんだってね...中、暖かそうね」 「ほんとうだよな」 部屋の中には大きなクリスマスツリーが飾られている。小さな電球が点滅する。 「もう、金がねえよ」 「さっき、パチンコで負けちゃうからよ」 「だって、一回ファイバーしたんだぜ」 「あそこやめようって言ったのに」 「だめだ、手がかじかんできた」 広之は手をすりあげた。 「寒い」 麗子は広之にからだを寄せた。 「私たち、どうなるのかしら」 「まあ、このきれいなとくようには入れないだろうよ」 「いやな言い方ねえ」 「だってほんとうじゃん」 暖かそうな部屋の中では老人たちが、輪を作っている。サンタクロースに扮した職員らしい男が、プレゼントをくばっている。車椅子に座った老人たちは、無表情だ。 「俺たちにもくれねえかな。あんな連中がもたらしてもうれしくねえだろうに」 「そんなこと言うもんじゃなわ」 広之はタバコにまた火をつけ、 「最後のタバコだ」 そう言うと、タバコのケースを握りつぶし、雪の中へ放り投げた。 雪はかき積もり、もうこれで3日間、ふり続けている。 広之は黙って、麗子を抱いた。二人は煉瓦色の壁に寄りかかるように抱き合っている。朝日が部屋の中に差し込んでくる。 カネばあさんは、いつものようにカーテンを開けに行った。 「あれま、雪だるまだ。だれが作ったんだ」 窓の外には人のかたちをした雪だるまが立っていた。

編集後記
なんとか月刊クリスマス2号ができてしまいました。いつもはクリスマスが年に一度ですが、毎月クリスマスがあると、ちょっと大変だなと思っております。でも、来年はせめて季刊にできればと前向きに考えておりますので、みなさんどんどん原稿をお寄せください。お待ちしております。それでは、どうぞすてきなクリスマスと新年をお迎えください。1996年のクリスマス、のびのび編集長

漢方・健康茶はパワフル根本先生のいる
平和堂薬局

働き者の会員と支局長募集
日本クリスマス協会
(日本の楽しく正しいクリスマスを普及する簡単なお仕事です)
日本クリスマス協会: 〒101 千代田区神田岩本町4-14 日本医療企画
ホスピタウン編集部内 藤原暢子あて
電話 03-3256-2863
FAX 03-3256-0249

出産ならやっぱり大阪・磯路の
大和医院
岡知子先生のセックスカウンセリングとエセ外科手術も受けられる!

まさます好調
週刊SPA!

勉強するなら
千葉大学薬学部

ジュエリーはやっぱ! 貴子ちゃんの**茶々羅**
東京・お茶の水
順天堂医院で
快適な麻酔を

米山先生の本 続々発売です
すっかり立派な作家になってしまった米山先生の本が月に1冊ペース(1)で発売されています。最新刊は、「ナースステーション午前3時」(徳間書店)。「原稿を書く時間がな-い」という米山先生の小説が読めるこの月刊クリスマスはとてもしばらくの楽しみなのです。

よねよね倶楽部会員募集中
「老人ホームのメリークリスマス」の奥の深さに感動した方は、よねよねを応援する「よねよね倶楽部」に入ります。入会金2000円で素敵な診療券風会員証テレフォンカードがもらえます。申し込みはホスピタウへ。